ふるさと教育 ～ふるさとを知り、学ぶ～

市では、ふるさとを愛し、誇りに思う心を育てる「ふるさと・コミュニケーション科」の学習を進めています。

この取り組みでは、ふるさとを知り、さまざまな人との出会いや交流を通じて、多くのことを学びます。

ふるさと・コミュニケーション科で育む力

ふるさとへの愛着・誇り
ふるさとを大切に思い、誇れる心を育てます。

人とつながり、協働する力
多様な人と関わり、協力する力を育てます。

学びに向かう力、考える力
自ら学び、考え、課題を解決する力を育てます。

未来を切り開く力
夢や目標に向かって挑戦し続ける力を育てます。

1 知る

小中学校共通教材を活用し、ふるさとの自然や歴史、文化への理解を深め、郷土への愛着と誇りを育みます。

ふるさと薩摩川内学

市独自の小中学校共通教材「ふるさと薩摩川内学」を、「ふるさと・コミュニケーション科」などの学習において活用しています。

社会に出たときに、ふるさとのことを愛着と誇りをもって語ることができるように、郷土の自然、歴史、文化、産業、人々の暮らしなどを学び、ふるさとへの理解を深めています。



▲教材を使った調べ学習

2 出会う

講演会や実技指導など、地域で活躍する人々との交流を通して協働する力や将来への夢、目標を育みます。

薩摩川内元気塾

地域住民や企業、卒業生、専門家などと連携し、児童生徒のキャリア教育の充実を図る「薩摩川内元気塾」を実施しています。

職業人講話や体験活動などを通して、郷土への愛着と誇りを育み、未来の地域づくりを担う人材の育成につなげています。


▲川内高等学校卒業の松永（まつなが）氏による職業人講話


▲地域の指導を受けながら進める卒業制作


▲伝統芸能の継承に挑戦

問合先／本庁学校教育課指導G（内線5322）

ふるさとを体験し、受け継ぐ

ふるさとを愛する心は、未来を生き抜く力の源になります。市は、学校、家庭、地域が一体となって、子どもたちの成長を支え、ふるさとの未来をつくります。

3 体験する

自然や文化に直接触れる体験を通して、自ら学び考える力と郷土への愛着を育みます。

甑アイランドウォッチング事業

本土圏域の小学4年生が甑島を訪れ、美しい自然や伝統文化に触れる活動を行います。甑島の魅力を体感し、ふるさとへの愛着と誇りを深めます。


▲甑大橋の眺望


▲甑ミュージアムの見学


▲キビナゴの振る舞い

4 受け継ぐ

伝統文化の継承や地域の魅力発信を通して、郷土への誇りと未来を切り開く力を育みます。

小学校綱引競技大会

国の重要無形民俗文化財に指定された川内大綱引の伝統を継承するとともに、綱を引く一体感や仲間との絆を深め、また他校の児童との交流を深めます。


▲仲間と挑んだ真剣勝負

子供大綱引

川内大綱引実行委員会が主催する「子供大綱引」は、川内大綱引本番と同様に行われ、子どもたちは本番さながらの大綱引を体験し、歴史や伝統文化への理解を深め、ふるさとへの愛着と誇りを育んでいます。


▲子供大綱引で伝統文化を体感

ふるさとガイド学習

地域の魅力を学び、自らの言葉で発信する里中学校の「アイランドガイド」や入来小学校の「ジュニア歴史ガイド」では、歴史や文化、自然、産業など地域の特色について学び、その魅力を来訪者へ伝える活動を行い、ふるさとへの誇りを育んでいます。


▲アイランドガイドで甑島の魅力を発信